

ふれあいトーク記録書 （ 市民活動団体との意見交換会④ ）

開催日時： 令和5年11月17日（金） 午後7時15分

場 所： 岩倉市市民プラザ多目的ホール

参加人数： 7人（議員3人、市民4人）

次 第： 1. 開会挨拶 市民活動支援センター長、議長

2. 前半チームでの話し合い、チームの話し合いを発表。後半チームでの話し合い、チームの話し合いを発表。

3. 閉会のことば 副議長

項目	参加者の意見・質問	議会の応答
前半のテーマ	「岩倉市の今後のビジョン！」で話し合いたい。	
農業	<ul style="list-style-type: none"> ・農地がある人は売らずに存続させている。 ・みどりのある街を希望するが問題はある。 ・「オープン・ファーム事業」や「いもほり体験」を計画し、若い人が農業を体験できる機会を設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・農地は固定資産税で優遇措置がある。 ・農地保全や貸借については継続の難しさがある。 ・農業を体験できる事業は貴重なものである。
神社・仏閣について	<ul style="list-style-type: none"> ・区の負担になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・心のよりどころとする人もいる。人によって感じ方が違う。節目（正月や七五三お祝いなど）に多くの方が利用する。 ・個々の考えを大切にしながら、伝統も守ることができるように考えていきたい。
子ども会	<ul style="list-style-type: none"> ・役員のみならず手不足が切実な問題である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・システムづくり。役割分担、ボランティア

	<ul style="list-style-type: none"> ・関与し合える地域づくりに努めていきたい。 	を募集するなどして関与し合える地域づくりができようように検討していきたい。
後半のテーマ	「どうしたら、若い人が岩倉にすむか。」で話し合いたい。	
空き家と若い人を結ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家を利用して若い人を誘導するなどできないか。 ・シェアハウスや遊ぶところがあるとよい。 ・お金（初期費用）が必要。 ・若い人の出入りが多い。 ・家を建てることを考えると岩倉駅付近は地価が高く、家を建てるのが難しいという問題がある。 ・石仏駅が、急行電車の停車する駅であるとよい。 ・現実の問題として、息子らも他地区に良さを見つけ定住を決めてしまった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・2世代近居や同居することを支援している。 ・リフォーム補助を利用するなどできるとよい。 ・オンラインで仕事ができる環境を整える。 ・将来展望が持てるように考えていきたい。 ・名古屋市や小牧市等働く場所が多い。 ・岩倉市北地区八剣・石仏・井上町は家がよく建っている。 ・開発を北地区に持って行ってもよい。 ・「子育てしやすいまちいわくら」ということで、出産を機に岩倉市に戻り、転入する例もある。「子育てしやすいまちいわくら」をもっとアピールしてもよい。